

富谷市記者会見資料②

平成29年11月28日

保健福祉部地域福祉課

担当：制野

連絡先：358-3294

## フードボックスの設置について ～宮城県内初の取り組み～

富谷市では、生活困窮者が置かれている現状や食品余剰問題への意識向上を目指すと共に、家庭の食品を提供しやすい環境の場をつくることにより、多くの食品回収を実現し、回収した食品を必要としている方に提供し役立てるために、特定非営利活動法人ふうどばんく東北 AGAIN と連携し、宮城県内で初のフードボックスを富谷市役所内に設置することとなりました。

報道機関の皆様におかれましては、ぜひ、取材していただきますようお願いいたします。

### 記

1. 日 時 平成29年11月29日（水）午前10時～10時40分（予定）
2. 場 所 富谷市役所3階305会議室、1階地域福祉課前
3. 主 催 富谷市、特定非営利活動法人ふうどばんく東北 AGAIN
4. 内 容 午前10時00分～ 覚書締結式（場所：3階305会議室）  
午前10時20分～ フードボックス設置式  
（場所：1階地域福祉課前）
5. 出席者 富谷市長 若生 裕俊  
特定非営利活動法人ふうどばんく東北 AGAIN 理事 白木福次郎
6. その他 提供いただく商品及び特定非営利活動法人ふうどばんく東北 AGAIN の概要並びにフードボックスの概要は別紙のとおり

# フードバンクってなに？



## 「もったいない」を「ありがとう」の笑顔に変える活動

日本の食料自給率は、わずか4割を下回る状況の中、安全に食べられるにもかかわらず破棄されている食べ物が、年間500万トン～900万トン以上にも上っているのが現状です。

フードバンクは、品質には何ら問題のないものの、やむなく廃棄されてしまう食品を、企業・団体・個人の方から無償で提供していただき、生活困窮者など支援を必要とする方や、福祉関連の施設・団体に、無償でお届けする活動です。

### 食品メーカーから

パッケージの印字ミスや過剰在庫品など、まだ充分食べられる食品を寄贈いただいております

### 農業の方から

お米などを寄贈いただき、特に急を要する生活支援にはとても喜ばれております。

### 個人の方から

お中元やお歳暮で同じ物が重なったり、賞味期限がせまっているのに、処分に困っている方など、寄贈いただいております。

### 小売店（スーパーなど）

消費期限が近くなったモノや中身に問題なく外装・箱だけが破損し、店頭に出せなくなった商品など廃棄せずに寄贈いただいております。



特定非営利活動法人 ふうどばんく東北 AGAIN

〒981-3341 宮城県富谷市成田8丁目1-1

☎022-779-7150 FAX.022-774-1410 ✉info@foodbank.or.jp



# 県内初 市役所内にフードボックスを設置

～ NPO法人ふうどばんく東北AGAINと連携協力～

生活困窮者等で食事に困っている方のために、成田地区で活動しているNPO法人ふうどばんく東北AGAINと協力し、フードボックスを市役所内に設置しています。



自宅に賞味期限が残っていて提供可能な食品がありましたら、フードバンク活動へのご協力をお願いします。

## フードバンク活動とは…

品質には何ら問題ないものの、やむなく廃棄されてしまう食品を企業や団体、個人の方から無償で提供していただき、生活困窮者や福祉施設等へ無償でお届けする活動です。

【設置期間】 11月29日(水)～12月22日(金)

【設置場所】 市役所1階地域福祉課前

【受付時間】 8:30～17:00

※土・日曜日、祝日を除きます。

【受付食品】 缶詰類、レトルト食品、お米、乾燥麺類など

※賞味期限が1か月以上残っており未開封のもの。ただし生鮮食品を除きます。

問 地域福祉課 地域生活支援担当 (☎358-3294)

NPO法人ふうどばんく東北AGAIN

(☎070-6494-7044)